

# 令和 3 年度 京都京北小中学校学校 教育目標

ふるさとの伝統と文化を受継ぎ，誇りに思い，  
自らの志を高め，未来に向けて大いに学び育つ子どもの育成  
～言語能力と地域創生力を伸ばす～

## ＜言語能力＞

言語は，全ての教科等における資質・能力の育成や学習の基盤として重要な役割を果たし，言語能力の向上は，学校における学びの質の向上に大きく関わります。

## ＜地域創生力＞

地域社会における産業の役割や環境条件等を理解し，課題を考え，教科・領域等で得た知識を生かして解決に向けて取り組もうとする実践力を養い，地域創生や地域振興につなげます。

## ＜めざす生徒像＞

- 1 知：9 年間の連続した学びに支えられた確かな知識を活用し，探究心を持って問題解決に向けて主体的に取り組む事が出来る生徒。
- 2 心：ふるさと京北を愛し，豊かな人間性・市民性・自尊感情を有し，周りの人との関係やコミュニケーションを大切に出来る生徒。
- 3 体：自らの身の健康を育む意欲を持ち，安全や体力の向上に対し，生涯に渡ってそれを実践できることができる生徒。

## ＜めざす教職員像＞

- 1 学校教育目標を理解し教育活動のあらゆる分野において具現化しようとする教職員
- 2 自己研鑽に励み，許容力を広げ謙虚な姿勢で互いに切磋琢磨していける教職員
- 3 高い人権意識を身につけ，子どもへの愛情や慈しむ心をもった教職員

## ＜めざす学校像＞

- 1 小中一貫教育校の利点を最大限に生かせる
- 2 ステージ制を大いに活用し，生徒の成長を段階的に明確化して取り組んでいける
- 3 地域の伝統的・文化的な環境を活用し，地域の学校・地域と共にある学校となる
- 4 一人ひとりの生徒の「学び方」の違いを組織的に支援し，生徒が望む進路をかなえられる

## 京北小中学校学校経営方針

- 1 小中の慣例・文化の違いを乗り越え、互いの良き実践を前向きに受け入れる土壌を創る。
- 2 本校の弱点を分析し、学力向上に向けての仮説を立て、実践し、検証していく。
- 3 「指導」から「支援」の発想を持ち、一人ひとりの課題や学び方の違い支援していく。
- 4 ワークライフバランスを大切に、心身共に健康で活力ある生活を送れるようにする。

## 重点目標

### 1 確かな学力

- ①主体的・対話的で深い学びを意識した授業力の向上
- ②効果的な家庭学習の推進
- ③9年間の学びをつなぐ教育課程の構築

#### < 具体的取組 >

- \*セカンドステージからのクラス数を伸ばし、きめ細かな少人数教育を行う
- \*セカンドステージからの教科担任制の推進（ファーストステージも検討）
- \*セカンドステージからの50分授業の導入と効果的な振り返りの時間の充実
- \*ICT機器の活用とPepperを活用したプログラミング教育の推進（研究指定）
- \*全学年、京都大学と連携した、持続可能な社会を創るためのSDGs教育の推進
- \*公開授業・研究授業を核とした授業力向上の取り組み
- \*Sノートの活用と効果的な家庭学習の推進
- \*確プロ・全国学テ・評価テストなどの分析と課題の克服に向けた取組
- \*図書館教育の推進
- \*LD等支援を要する生徒のケース会議の実施と、組織的支援
- \*京北ふるさと未来科を中心とした、カリキュラムマネジメント。単元配列表の完成。
- \*GIGAスクール構想の具現化

### 2 豊かな心

- ①京北ならではの教材、情操教育の推進
- ②生徒会を中心とした、集団づくり

#### < 具体的取組 >

- \*道徳科における京北ならではの教材の開発と評価方法の充実
- \*地域を調べたり、ゲストティーチャーを活用したりすることによる郷土愛の醸成
- \*2分の1成人式・立志式・職場体験活動・卒論などを活用したキャリア教育の推進
- \*体育祭・音楽祭・文化祭などの行事を中心とした、1～9年の縦割り活動や交流
- \*茶道体験・華道体験・能楽体験などの伝統文化に親しむ活動
- \*あいさつ運動・清掃活動・学習規律などの指導の充実
- \*いじめ防止のアンケート調査・教育相談の実施
- \*情報モラル・ケータイ、スマホ教室の計画的な隔年実施
- \*生徒集会（生徒会が主体となる場）の場面設定
- \*芸術鑑賞・伝統文化鑑賞などの情操教育の実施

### 3 健やかな体

①自らの体や健康に関心を持ち、維持できるようにする

②地域社会との関連を意識し、安全・地域防災の主体者として活動できる生徒の育成

<具体的取組>

＊健康診断・体力テストの実態を教職員が把握し、運動の実践と体力の向上に活かす

＊食事・運動・休養・睡眠の調和のとれた生活習慣の育成（生活アンケートの実施）

＊性の学習，ＬＧＢＴなど性の多様性を理解する

＊薬物乱用の害についての正しい知識を持たせる

＊食教育の推進（「和食」文化・地産地消の意義・食の安心安全など）

＊危機管理マニュアルの作成と共有

＊避難訓練の企画と防災教育の推進

#### 小中一貫教育の推進

<具体的取組>

＊ファーストステージからの英語活動，一部教科担任制の推進

＊１～９年生が関わる行事の実施

＊夏季合同研修会でのフィールドワークによる地域理解

＊前期課程・後期課程の互いの授業の参観や合同研究会の実施

＊セカンドステージ以上の生徒を対象とした英検や漢検の実施

＊京都京北学校運営協議会の活動推進

＊京北学校保健会の開催

＊京北地域総合育成支援委員会の開催